

**WebSAM DeploymentManager**  
**データベース (DPMインスタンス) へのService Pack 3適用手順書**

**— 第2版 —**

# 目次

目次.....	2
はじめに.....	3
1    Microsoft SQL Server 2005 Express Edition Service Pack 3 適用手順.....	4
2    Microsoft SQL Server 2005 Express Edition Toolkit Service Pack 3 の適用手順.....	9

## はじめに

本書は、DeploymentManager(以下、DPM)で使用するデータベース(DPM インスタンス) [Microsoft SQL Server 2005 Express Edition]に Service Pack 3 を適用するための手順を記載します。

### [対象製品]

WebSAM DeploymentManager Ver5.1 Standard Edition/Enterprise Edition

WebSAM DeploymentManager Ver5.2 for SSC ※

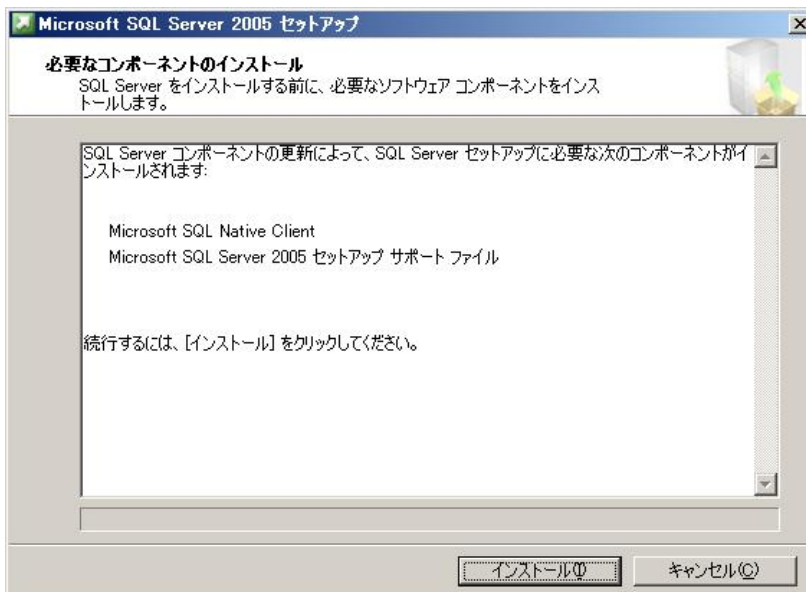
※SigmaSystemCenter、VirtualPCCenter に同梱している製品となります。

なお、本書は IA32/EM64T アーキテクチャマシンに対して、共通の手順書となります。

# 1 Microsoft SQL Server 2005 Express Edition Service Pack 3適用手順

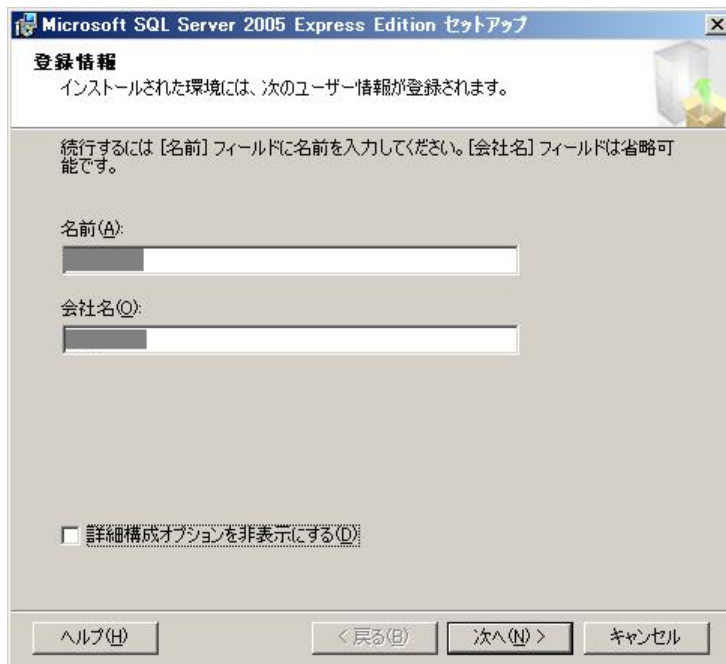
本章では、Microsoft SQL Server 2005 Express Edition Service Pack 3 の適用手順について説明します。

- (1) Microsoft ダウンロードセンター(以下のページ)より、「SQLEXPRESS\_JPN.EXE」を取得します。  
<http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?displaylang=ja&FamilyID=3181842a-4090-4431-acdd-9a1c832e65a6>
- (2) データベース(DPM インスタンス)をインストールしたコンピュータに、管理者権限を持つユーザでログオンします。
- (3) (1)で取得した「SQLEXPRESS\_JPN.EXE」を実行して、「Microsoft SQL Server 2005 Express Edition Service Pack 3」のインストールを開始します。
- (4) 「使用許諾契約書」画面が表示されますので、内容を確認し「使用許諾契約書に同意する」にチェックを入れて、「次へ」ボタンをクリックします。
- (5) 「必要なコンポーネントのインストール」画面が表示されますので、「インストール」ボタンをクリックします。

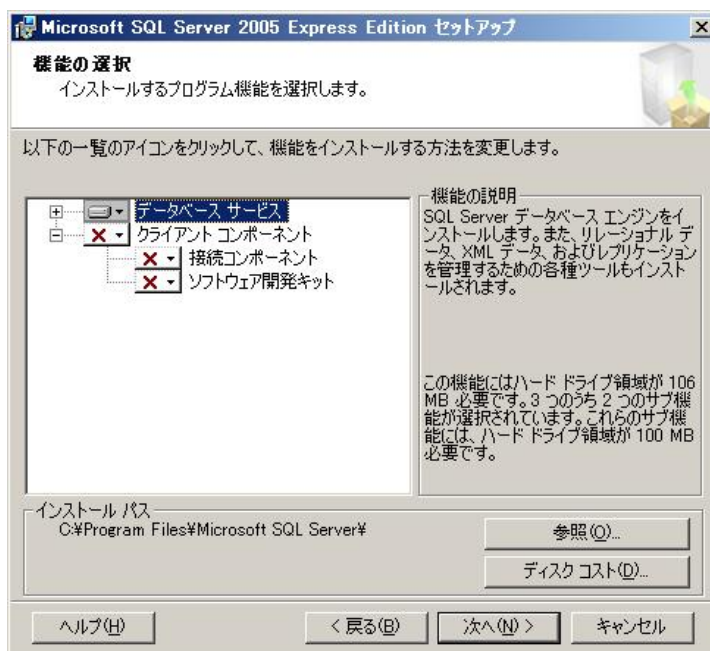


- (6) 「登録情報」画面まで、「次へ」ボタンをクリックしてインストールを進めてください。

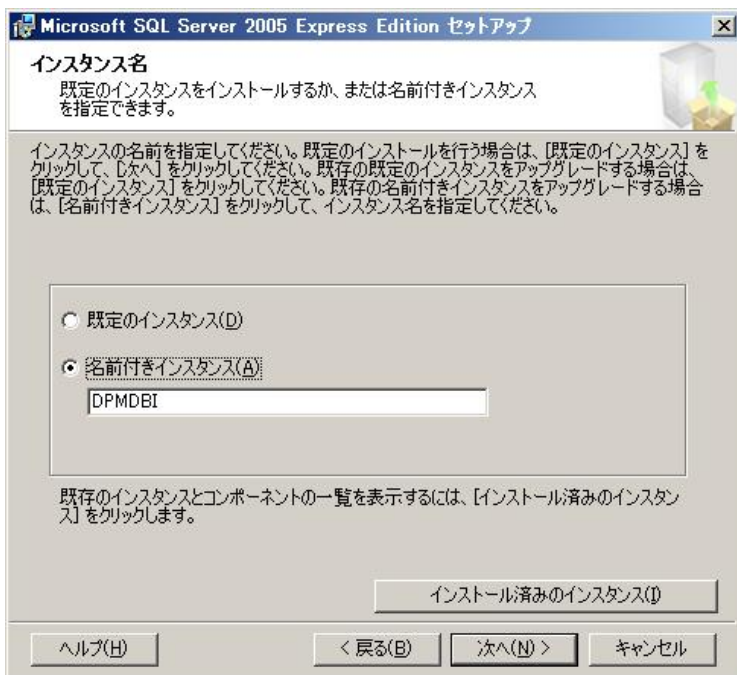
- (7) 「登録情報」画面で、「詳細構成オプションを非表示にする」のチェックを外した後に「次へ」ボタンをクリックします。



- (8) 「機能の選択」画面が表示されますので、各設定は、既定値のまま「次へ」ボタンをクリックします。

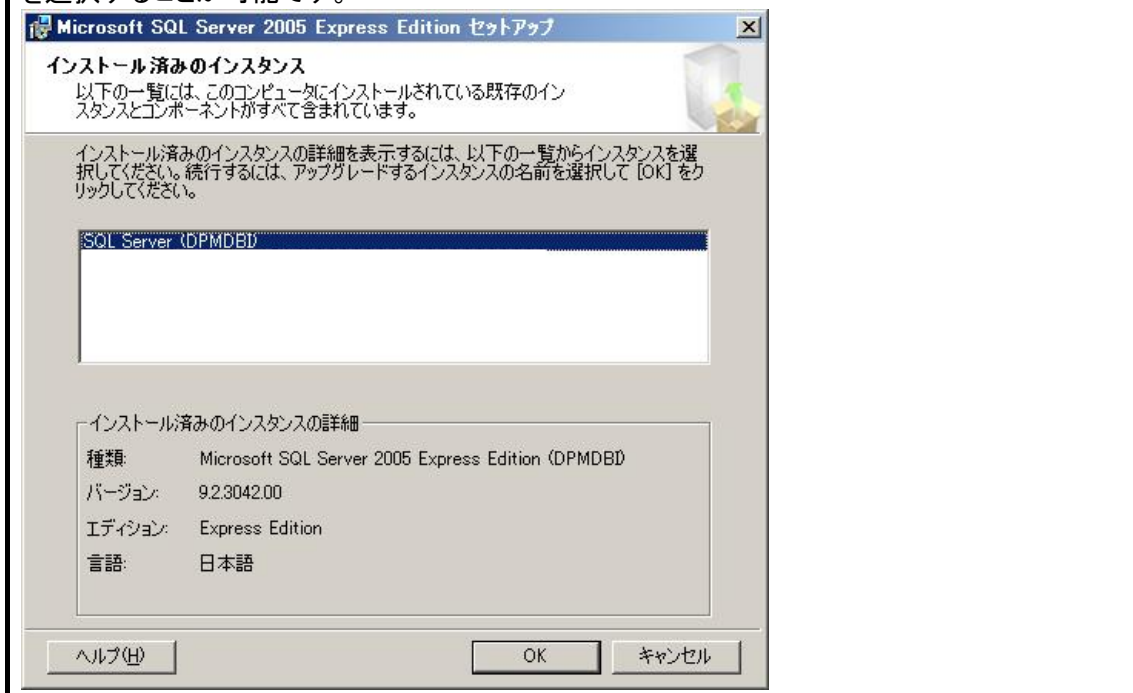


- (9) 「インスタンス名」画面で、「名前付きインスタンス」を選択して、「DPMDBI」と入力して「次へ」ボタンをクリックします。



**ヒント**

「インストール済みのインスタンス」ボタンをクリックして表示される以下の画面からも「DPMDBI」を選択することが可能です。



- (10)「既存のコンポーネント」画面が表示されますので、「SQL Server データベースサービス 9.2.3042.00」にチェックを入れて「次へ」ボタンをクリックします。



- (11)「インストールの準備完了」画面まで、「次へ」ボタンをクリックしてインストールを進めてください。

- (12)「インストールの準備完了」画面が表示されますので、「インストール」ボタンをクリックします。



## ヒント

上記の画面に以下の内容が表示される場合がありますが、本手順では、無視してインストールを進めてください。

本手順にて「Microsoft SQL Server 2005 Express Edition Service Pack 3」を適用後に「Microsoft SQL Server 2005 Tools Express Edition」を適用する場合は、「2 Microsoft SQL Server 2005 Express Edition Toolkit Service Pack 3 適用手順」を参照してください。

DPMとしては、「Microsoft SQL Server 2005 Tools Express Edition Service Pack 3」を適用しなくても問題ありません。

「警告:次に示す既存のコンポーネントの Service Pack レベルが、インストールされるコンポーネントの Service Pack レベルと異なっています。

コンポーネント: Microsoft SQL Server 2005 Tools Express Edition

セットアップの完了後、最新の SQL Server 2005 Service Pack をダウンロードしてすべてのコンポーネントに適用する必要があります。」

## 注意

インストール中に以下の画面が表示された場合は、「スタート」メニュー→「管理ツール」→「サービス」から、「SQL Server (DPMDBI)」サービスを停止した後に、以下の画面の「再試行」ボタンをクリックしてください。



以上で、「Microsoft SQL Server 2005 Express Edition Service Pack 3」の適用は、完了です。

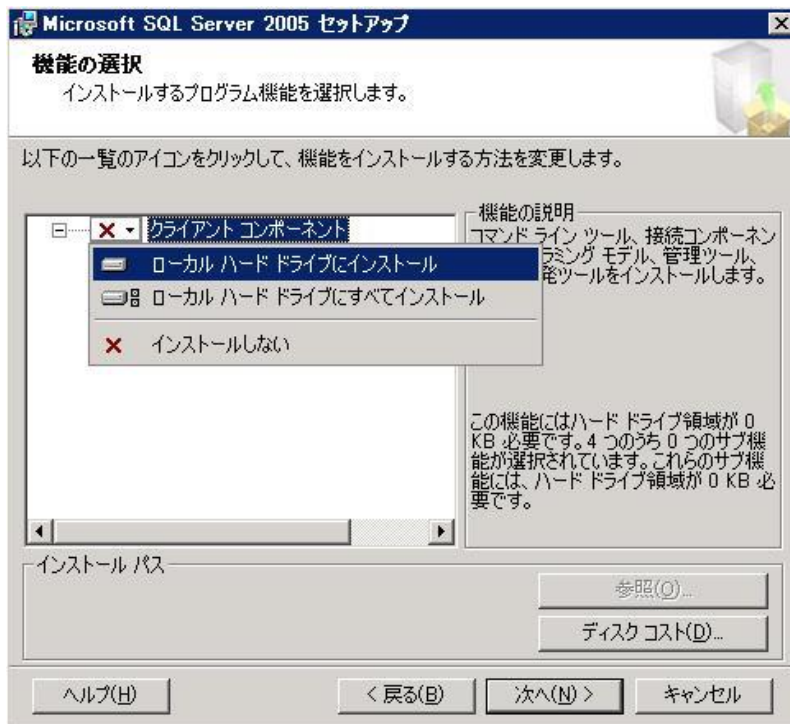


## 2 Microsoft SQL Server 2005 Express Edition Toolkit Service Pack 3の適用手順

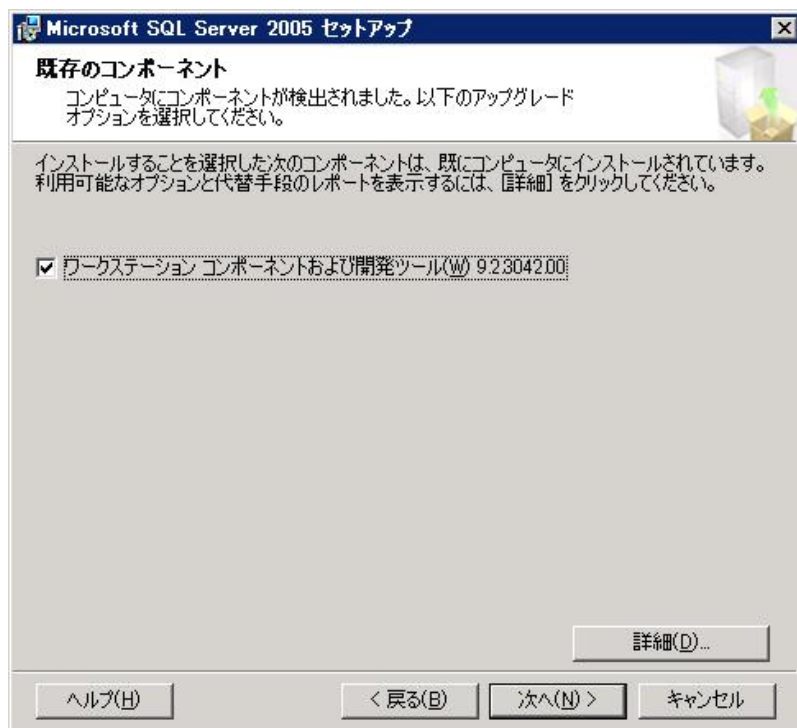
本章では、「Microsoft SQL Server 2005 Express Edition Toolkit Service Pack 3」を適用する手順について、説明します。

なお、DPM としては、「Microsoft SQL Server 2005 Express Edition Toolkit Service Pack 3」を適用しなくても問題ありません。

- (1) Microsoft ダウンロードセンター(以下のページ)より、「SQLEXPRTOOLKIT\_JPN.EXE」を取得します。  
<http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?FamilyID=d434dc36-a24d-44ee-937e-553c382557e3&DisplayLang=ja>
- (2) 「Microsoft SQL Server 2005 Express Edition Service Pack 3」を適用したコンピュータに、管理者権限を持つユーザーでログオンします。
- (3) (1)で取得した「SQLEXPRTOOLKIT\_JPN.EXE」を実行して、「Microsoft SQL Server 2005 Express Edition Toolkit Service Pack 3」のインストールを開始します。
- (4) 「使用許諾契約書」画面が表示されますので、内容を確認し「使用許諾契約書に同意する」にチェックを入れて、「次へ」ボタンをクリックします。  
「機能の選択」画面まで、「次へ」ボタンをクリックしてインストールを進めてください。
- (5) 「機能の選択」画面で、「クライアント コンポーネント」をクリックし「ローカルハード ドライブにインストール」を選択して、「次へ」ボタンをクリックします。

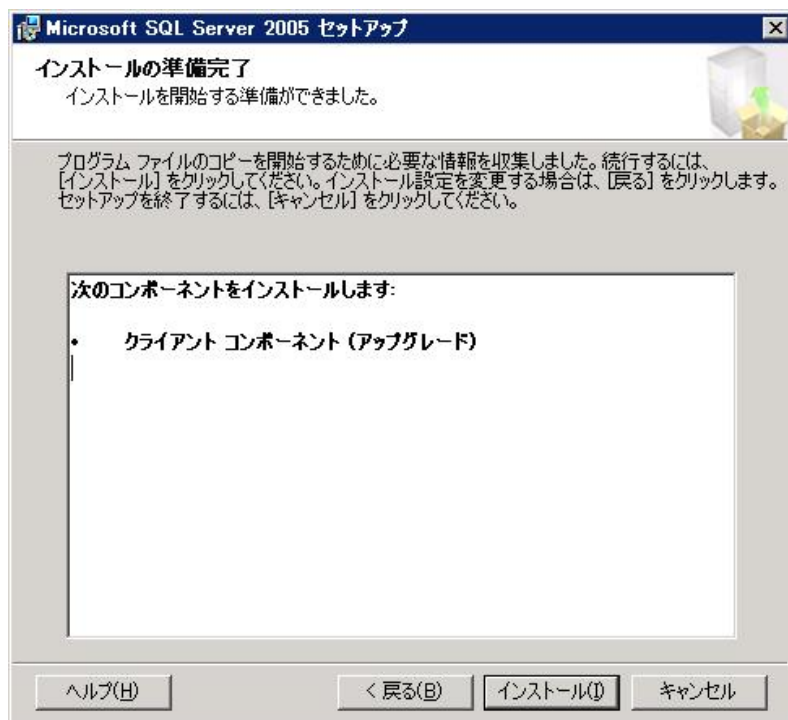


- (6) 「既存のコンポーネント」画面が表示されますので、「ワークステーション コンポーネントおよび開発ツール 9.2.3042.00」にチェックを入れて「次へ」ボタンをクリックします。



- (7) 「インストールの準備完了」画面まで、「次へ」ボタンをクリックしてインストールを進めてください。

- (8) 「インストールの準備完了」画面が表示されますので、「インストール」ボタンをクリックします。



以上で、「Microsoft SQL Server 2005 Express Edition Toolkit Service Pack 3」の適用は、完了です。